

# 特定非営利活動法人 YMCA コミュニティサポート 2019 年度 事業報告

## ■ 概要

2019 年度の YMCA コミュニティサポートは、三浦市民交流センターの指定管理の開始、横須賀市立市民活動サポートセンターの 20 周年といった、大きな節目の年だった。

大型台風の影響による市民活動サポートセンターの初めての臨時休館や、年度末のコロナウィルス感染防止のための両センターの長期臨時休館など経験したことのない状況にもスタッフ同士の協力体制のもと対応し、運営することができた。

## ■ 事業報告

### 1. サポートセンター管理運営事業

#### ■ 概要

今年度は指定管理期間（2017.4～2021.3）の 3 年目の年度となる。条例等関係法令を遵守し、指定管理協定および指定管理業務仕様書に沿って誠実に施設管理運営をおこなった。

#### ① サポートセンターの利用状況

利用者は 46,941 名（前年度 47,910 名 昨年比 96.38%）

2 月までの利用状況は順調に推移していたが、3 月 4 日（水）より、コロナウィルス感染拡大防止のため臨時休館となったため、当初見込んでいた利用者数 年間 50,000 名は達成できなかった。

#### ② 市の評価は高い

月ごとに公開される指定管理者としての評価は、概ね高い評価を得ている。10 月の台風の際に続き、3 月のコロナウィルス感染拡大防止のためと、今年度 2 度の臨時休館を余儀なくされたが、その際もトラブルなく対応できたことも評価をいただいている。

#### ③ 事業の特徴

子育て応援ネットワークやいきいき市民塾など、他団体や地域との協働の活動が着実に発展してきている。

## ■ 事業別報告

### （1）施設管理業務

サポートセンターの運営は健全に行われている。

#### ◇別紙資料 1 横須賀市の評価

### （2）情報収集提供業務

予定通りの広報ができた。

#### ◇2019 年度広報実績

- ・活動団体のチラシ等の配架 (1,151 件)
- ・みんなの掲示板、何でもインフォメーションへのポスター掲出 (371 件)
- ・活動紹介コーナーの活用 (センターエリア、フロントエリアの 2 か所) (50 団体)
- ・ラジオ出演 (FM ブルー湘南) コーディネート (37 団体)
- ・ネット情報 (メールマガジン「のたろんメール」) 配信 毎月5日 (のべ 1,481 通)
- ・のたろん通信 (毎月 A4 表裏)、情報誌のたろん (年 4 回 4 ページ) の発行 (各 2300 部)
- ・夏のボラ市イベント情報、夏のボラ市活動報告集 の発行 (1500 部)
- ・ひくてあまた月間イベント情報の発行 (3000 部)
- ・ボランティア情報冊子の発行 (1200 部)
- ・NPO 法人活動体験レポート集発行 (2500 部印刷、団体・施設等に順次配布)

#### (3) 相談業務

ロビーワークを中心にした初級レベルの相談対応から、常勤職を中心にした中級、上級の相談、さらには専門的な領域期の相談などにも対応する体制をとった。

窓口相談対応数 919 件

#### (4) 連絡調整業務

ステークホルダーとの連携が市民活動、市民協働の発展につながると考え、積極的に顔の見える関係づくりを行った。

#### ◇主たる連絡調整先

- ・市の各部署
- ・中間支援組織連携 (生涯学習センター、ボランティアセンター、シルバー人材センター)
- ・支え合い組織連携 (市高齢福祉課)
- ・各大学ボランティアセンター等との連携 (県立保健福祉大学、関東学院大学、横浜市立大学)
- ・商工会議所、産業振興財団との連携
- ・商店街との連携 (ダウントウンクラブ他)
- ・よこすか子育て応援ネットワーク、よこすか三浦子ども食堂・地域食堂ネットワーク
- ・災害ボランティアネットワーク
- ・三浦半島の NPO 支援施設との連携 (逗子市交流センター、三浦市民交流センター)
- ・広域での支援センターとの連携 (県サポ他)

#### (5) 市民公益活動促進事業の実施

市民、市民団体がより公益的な活動を行い市民社会の柱となれるよう、以下の促進事業を行った。

##### ① ボランティア・市民活動人材育成事業

- ・小中学生 ボランティアセンター、生涯学習財団と連携して、夏のボラ市での活動の場提供  
(参加団体 40 団体、総イベント数 46 イベント)
- ・高校生～大学生 自主ボランティアグループ「ぼぴーぐみ」(月一回定例会の実施、清掃活動の

実施。延べ 75 名活動)

大学生中心の「さぼサポ」での活動支援（サポートセンターのイベント補助等の活動。(9 イベント、延べ 160 名活動)

- ・現役社会人 プロボノ事業による参加促進 (1 プログラム 4 名参加)
- ・シニア 夏のボラ市、生涯現役フォーラム、いきいき市民塾などでの地域デビュー啓発、4S クラブによる参加促進 (4S クラブ 26 名登録)
- ・高校との連携による高校生の受け入れ (単位取得のためのボランティア活動)  
(三浦初声高校より 3 名受け入れ)

## ②市民活動の「場」の創出

市民活動の発表や市民参加の場が増えるように、そしてより市民に目立つように「場」の創出、コーディネートを行った。

- ・各大学での PR 活動
  - 1) 県立保健福祉大学の授業にて団体の活動紹介 (3 団体)
  - 2) 関東学院大学の授業にて団体の活動紹介 (3 団体)
  - 3) 神奈川歯科大学 ジャカランダフェスティバルにて団体の活動紹介 (15 団体)
- ・のたろんフェア 104 団体参加
- ・こたろんフェア 6 団体参加
- ・夏のボランティア・市民活動 (夏のボラ市) 40 団体参加
- ・生涯現役フォーラムとひくてあまた月間  
フォーラム : 12 団体参加 ひくてあまた月間 : 28 団体

## ③NPO の組織強化支援事業

NPO が社会で活躍するにはその組織強化が必要と考え様々な方法で支援を行った。主にのたろんカレッジとして、他団体との連携により支援を行った。

- ・NPO、NPO 法人向けセミナーの実施 (9 月 22 日実施 9 名参加、10 月 13 日実施予定 台風により中止)
- ・法人立ち上げ支援、相談対応 (7 件)
- ・資金調達支援 (日本郵便助成制度説明会の開催) (7 月 19 日実施 19 名参加)
- ・プロボノを利用した NPO 基盤強化支援 (神奈川県「プロボノチャレンジかながわ」に参加し、横須賀市内の NPO 法人 1 団体への支援を行った。)
- ・NPO への寄付文化を促進する企画実施 (ボランティアポイントの事務局担当)

## ④地域連携による地域課題、社会課題への対応

横須賀には少子高齢化、地域経済の沈滞、子どもの貧困等の課題があり、これらの課題に地元のステークホルダーと連携して対応した。

- ・大学生の地域貢献への協力を行った。  
県立保健福祉大学、関東学院大学、横浜市立大学、神奈川歯科大学のボランティアセンターや大

学事務局及び大学内地域貢献センターとの連携

- ・「生涯現役社会の実現」のために市、中間支援組織、NPO 等と連携し、イベントを開催した。  
生涯現役フォーラムの開催、ひくてあまた月間の実施
- ・よこすか子育て応援ネットワーク事業を展開した。
  - 1) 子育て応援学習会の開催：12月14日開催 76名参加
  - 2) 事務局として構成団体間の情報交換支援
- ・よこすか三浦子ども食堂・地域食堂ネットワーク事業を展開した。
  - 1) アレルギー講座の開催：11月19日開催 20名参加
  - 2) 事務局として構成団体間の情報交換支援
- ・県、商工会議所、企業、商店会等とNPOの連携を進め地域経済の発展などを促進した。  
企業・NPO・大学パートナーシップミーティング 12月3日開催 53名参加
- ・地域団体との連携で高齢化社会の課題に対応した。  
よこすか地域支え合い協議会への出席（年4回）

#### ⑤市民活動サポートセンター 20周年記念事業

サポートセンターの20年の歩みを振り返り、これからの市民活動について考える機会とするために、2つの記念事業を行った。

- ・20周年感謝祭 11月3日（日）第1部ワークショップ 102名、第2部感謝祭 110名
- ・SDGs講演会 11月30日（土）35名

## 2.自主事業

各センターの目的に合致した事業を独自の財源で行う。

- ①大型プリンター設置
- ②中ロッカーの設置、一時預かりサービス
- ③コピー用紙、消耗品販売
- ④パソコン講座
- ⑤法人所有および寄付による備品貸し出し

## 3.法人独自事業

NPO法人YMCAコミュニティサポートが、行政から委託を受けて行う事業、補助金・助成金を得て行う事業、および法人の使命に基づき独自に行う事業、YMCAの連携で行う事業。

#### ◇委託事業

- ・ボランティアポイント事業（横須賀市）

◇助成金・補助金事業

- ・企業・NPO・大学パートナーシップミーティング（神奈川県より）
- ・ハッピーのたろん事業（児童虐待防止、養護施設支援、各種ネットワーク事業）（大阪コミュニティ財団より）
- ・生涯現役フォーラム講演会（横須賀市より）

◇使命に基づいた独自事業

- ・東日本大震災支援
  - 1) 5月こたろんフェアでの物品販売
  - 2) 2月のたろんフェアでの物品販売
- ・台風15号、19号の被災地支援活動
  - 1) ボランティア派遣 9月22日（日）11名 千葉県富津市  
9月23日（月）5名 千葉県鋸南町
  - 2) 募金活動 11月10日（日）6名
  - 3) ボランティア報告・学習会 10月26日（日）6名
- ・地域でのYMCA活動の促進
  - 1) センター内活動紹介コーナーでの活動紹介、募金活動 1月4日～11日
  - 2) のたろんフェアでの出店
- ・三浦半島および広域での市民活動促進（各支援センターと広報等の協働）